人間総合科学学術院人間総合科学研究群 教員研究分野一覧(博士後期課程)

<体育科学学位プログラム>

研究分野	教 員 名	研 究 内 容
体育・スポーツ文化系	大石 純子	武道史, 武道論, 武道海外伝播, 武道文化変容, 武道と女性
	◎酒井 利信	武道学, 武道の文化性, 刀剣の思想, 国際社会におけるジャパノロジーとしての武道
	◎清水 諭	身体文化, 身体技法, 日常生活における政治
	深澤 浩洋	体育・スポーツ哲学、スポーツ・インテグリティ、 シチズンシップ教育、スポーツの意味生成
	大林 太朗	日本体育史, スポーツ人類学, オリンピック・ムーブメント, 陸上競技史, 震災復興とスポーツ
	坂本 拓弥	スポーツ倫理, 欲望, 現象学, 身体論, 体育教師, 運動部活動, 身体教育, 暴力
	下竹 亮志	スポーツ社会学,権力装置,言説分析,運動部活動,根性論
スポーツ経営・政策系	◎齋藤 健司	スポーツ政策、スポーツ法、体育・スポーツ行政
	清水 紀宏	スポーツ経営、スポーツ組織、スポーツライフ
	醍醐 笑部	スポーツマネジメント, イベントマネジメント,
		チャリティスポーツ、観客教育、スポーツ鑑賞、児童舞踊
体育・スポーツ教育系	齊藤 まゆみ	アダプテッド体育・スポーツ, ろう・難聴(聴覚障害)者のスポーツ, デフリンピック
	◎坂入 洋右	リラクセーション, セルフコントロール, カウンセリング
	佐藤 貴弘	体育科教育, 教師教育, 体育指導論, ダイバーシティー, インクルーシブ体育, アダプテッド体育・スポーツ
	澤江 幸則	アダプテッド体育・スポーツ, 発達障害児のための運動発達支援, パラリンピック・ムーブメント, 障害児者の余暇活動
	雨宮 怜	メンタルヘルス, メンタルトレーニング, 心理療法, スポーツ カウンセリング, 臨床スポーツ心理, 行動変容

	國部 雅大	運動学習, 運動制御, 注意・注視と眼球運動, 知覚と運動の 強調, 状況判断
運動生命科学系	◎麻見 直美	骨代謝と栄養・運動,栄養アセスメント, 運動・スポーツと食生活・栄養
	◎征矢 英昭	スポーツ神経科学, 認知機能, 前頭前野・海馬の可塑性, 脳代謝, 持久力, ストレス耐性, 神経変性疾患
	◎武政 徹	運動による骨格筋の適応変化, 筋肥大・遅筋化・筋萎縮に関わる分子運動生理学, 遺伝子ドーピング
	◎西保 岳	運動と血圧, 体温調節, 低圧環境と運動
	岡本 正洋	運動による神経可塑性の適応,認知機能,神経内分泌,ストレスレジリエンス
	藤井 直人	熱放散反応の末梢メカニズム, 体温上昇時の呼吸循環応答
	松井 崇	運動時の脳内エネルギー代謝, 持久性能力, 認知機能, 脳グリコーゲンローディング
健康体力系	◎大藏 倫博	中高齢期, 運動プログラム開発, 生活習慣病の予防, 高齢者の介護予防
	◎小野 誠司	感覚運動制御, 眼球運動, 視覚情報処理, 運動の適応, 体力と運動能力
	◎木塚 朝博	体力·運動能力,運動制御,発育発達,技能評価, 二重課題
	◎鍋倉 賢治	持久系体力,有気的・無気的エネルギー代謝, トレーニング,マラソン
	榎本 靖士	運動効率、パフォーマンスの評価方法、体力の発達特性
	片岡 千恵	学校健康教育, 青少年の危険行動防止
	KIM Satbyul Estella	公衆衛生,健康・スポーツ科学における統計解析, 環境疫学
運動・コーチング科学系	工藤重忠	スポーツバイオメカニクス,動作解析,水泳のキネマティクスとキネティクス
	◎小池 関也	用具-人体連成系のモデリングと分析, 動作生成メカニズムの定量化,センシング技術の開発

◎藤井 範久	スポーツの動作解析, 身体運動のモデリングとシミュレーション
仙石 泰雄	競泳トレーニング論,水泳の運動生理学, 長時間運動中の生理応答
佐渡 夏紀	動作解析, 生体計測, ヒト身体の可塑性, 形態-運動能力の 生体力学的相互関係
角川 隆明	水泳のバイオメカニクス、泳中の流体力解析

^{※ ◎}印は研究指導担当教員を示す。

2022 年 9 月現在